

いるま9だより

発行

彩の国いきがい大学入間学園

第9期校友会 広報部

目次

ボランティア活動 …………… 1
 長瀬-秩父学習バス旅行報告… 2
 8班 …………… 2
 5班 …………… 3
 「東郷公園」紅葉祭り ……… 3
 映画『アリスのままで』が
 問いかけるもの…… 3
 入間連協「文化祭」を
 振りかえって ……… 4
 編集後記 …………… 4



ボランティア活動 & よもやま話

6班 齋藤 紘一

駿河台大学を取り囲む周辺の山林を管理するNPO法人（加治丘陵山林管理グループ）に参加して間もなく1年になります。4月には「秩父札所巡り」部で活躍された嶋村寛治さんも加入され、二人で頑張っています。主に入間市管理の里山の動植物を守り育てる事業です。その昔、鮎が遡上し虫が飛んだ森。今もニホンカモシカ、鹿、猪、猿、狐、狸、ハクビシン、イタチ、ムササビ、大鷹が住み、絶滅寸前の貴重な植物を守り育てる環境を市の指導の元に進める息の長い作業です。そのため下草刈り、伐採、伐採した木の皮むき、丸太運び、杭打ち、橋掛け作業等をして心地良いを通り越して、下着びっしょりの汗をかいています。特に嶋村さんはマッチョマンで、連日の作業に皆勤。素晴らしい活躍です。二人でチェーンソーの取り扱い講習もコマツ教習所で受けました。まだまだやる気。



加治丘陵のムササビ

《作業休憩の合間のよもやま話》 皆様方の話も出ますよ。ところで嶋村さんは、来年3月頃2ヶ月程かけて四国霊場を4回目の完歩を目指すそうです。偉い！私も最初の1週間位は付き合えるかなと、興味津々。車、バス一切使わない。ただ2本の脚のみ。「宿は？」『野宿』『……………』『道路脇の空き地にテント』『地主には？』『居れば断るが、居なけりゃ何とかありますよ』『……………』『風呂は？』『1週間くらい平気ですよ』『……………』『そう、まれに篤志家が泊めてくれる時のもらい湯、感無量だなあー』『それが無い時は？』『水場で体を拭けば生き返りますよ』『それだけ？』『うん』『……………<絶句>』『まさかフルチン？』『そういう時もある』『ホテルとか、民宿とか？』『利用しない。すべてテント。<強い調子>』ここまで来て、悟られない様に、話題を変えようとしている自分に気が付きました。姑息だなー俺っていう奴。だからダメなんだなー!!! 四国霊場行きを断念した私でした。

10月10日晴天のもと、「東京三菱UFJ銀行」前8時出発。午前中に長瀬の「自然の博物館」関係者の案内で岩畳を歩く。甌穴（おうけつ）、石墨片岩（せきぼくへんがん）、虎石（とらいし）、赤壁を観察。昼食は31番札所「観音院」近くの「観音茶屋」で新蕎麦と天ぷら、五穀米稻荷をいただく。食後は秩父ワイナリー



「源作印ワイン」へ。工場で製造工程の説明後試飲。そして、最後の訪問先は浦山ダム（堤高156m）。放水は濁りや水温に気をつけ、取水深度を決めているとのこと。ただ単に適当に放水しているわけではなかった。なお、行き帰りのバスの中では入間連協文化祭のため、カラオケとコーラスの練習を行った。渋い喉を聞かせる人、低音の魅力を出す人、綺麗なソプラノの人、タクト（手）を振り、皆をリードする人、9期のメンバーは多士済々であった。



8班

武本 公次

Hさんの呼びかけによりBBQをすることになり、11月8日、7人全員が芦ヶ久保駅に集合しました。目的地である「木の子茶屋」は山の上の方にあり、しかも道は急勾配でしたが若者二人は歩き、年寄組五人は店の車で奥武蔵の紅葉を見ながら茶屋に向かいました。BBQは七輪に炭火で焼き肉、炭火の炎がなぜか懐かしい光景でした。焼き肉もおいしかったのですが、Hさんが持ってきてくれた菊のお浸しは適度な苦みがあり、おいしくいただきました。あっという間に時間が経ち、次回を約束し帰路につきました。



平成29年度の班活動状況を報告したいと思います。4月より4回の催しを企画し会合しました。実際に7ヶ月程経過して思いますと少々少ないのかと感じます。実施内容はその度にホームページに活動報告を掲載してありますので、簡単に記載します。

①4/18：都内のビルの屋上庭園を散策（6人参加）、②5/11：武蔵藤沢駅のレストランでの食事会（7人参加）、③8/28：本川越駅の湯々ランドでの風呂と芝居（6人参加）、④10/30：航空公園駅の本曾路での食事会（6人参加）

食事会が多くなりますが、近況報告やおしゃべりでリラックスして解散です。なかなか有意義と思います。

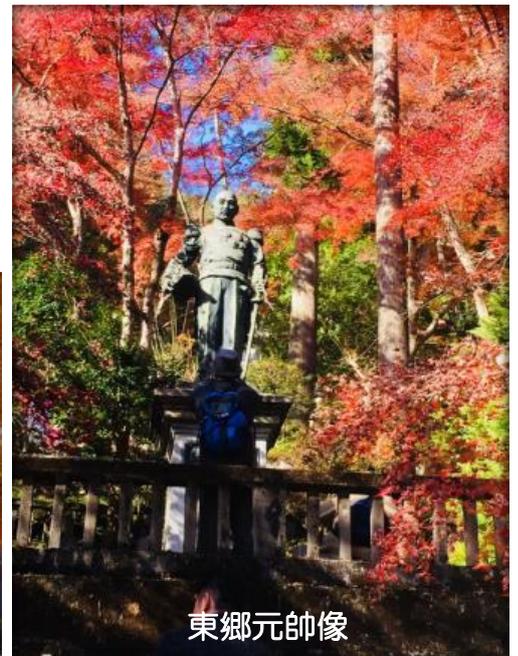
「東郷公園」紅葉祭り

9班 細田 司郎

飯能市吾野にある「東郷公園」紅葉祭りへ今年も行って来ました。吾野駅を降りて、武蔵野33観音霊場の31番「法光寺(*1)」横の細い道を線路沿いに歩き、西武建材鋳業所を左に見て、細い山道を登り下りして約20分、「東郷公園」到着です。この日は夏日のような暑さで、汗を掻き掻き歩きました。

入り口で登山料100円を払い、直ぐ階段を上ります。東郷元帥像を過ぎて、御嶽山本堂まで更に急峻な階段は続きました。息を整えつつ、休息時仰ぎ見る、青空をバックに見事な紅葉を見せるモミジ、楓、銀杏、そしてナナカマドの木々に「素晴らしい感動をありがとう!! 来年も宜しくね」との思いを深くし、心地良い疲労感の中、小さな旅は終わりました。

*1：法光寺：東日本大震災(2011)で被災した宮城県名取市閑上(ゆりあげ)の東禅寺から梵鐘を預かり6年になります。



東郷元帥像

映画『アリスのままで』が問いかけるもの

10班 三浦 幸廣

『アリスのままで』という米映画がある。50歳・女性の大学教授アリスが、若年性アルツハイマーを発病する。「前回と全く同じ内容の講義を繰返す」との学生の苦情などでアリスは退職を余儀なくされる。この映画と全く同じシーンに私は7月の「いきがい大学・公開学習」で遭遇した。公開学習で女性講師が今語ったばかりの内容を繰返し始めたのだ。会場は騒然となり「その話もう聞きましたよ」と怒鳴る女性、嘲笑う人、あきれ顔で会場を去る人が続いた。

「自分の病気がガンだったら良かった。恥ずかしくないから」とのアリスの言葉が忘れられない。アリスにも女性講師にも明日の自分が透けてみえるからであろうか。それとも騒然となった公開学習のあの時、女性講師に一杯の拍手を贈ることができなかった事が悔やまれるからであろうか。

注(編集部)：本記事の詳細がHP(2017-11-16: 同タイトル:みんなの広場)に載っています。

人間連協文化祭(11月29日)のカラオケ・コーラスに出席された方、大変お疲れ様でした。カラオケご三人の歌の上手さに感激しました。会場からたくさんの拍手を頂きました。一方、コーラスには、20人もの仲間が集まり舞台を盛り上げてくれました。会場の皆さんも一緒に歌ってくれました。MSさんには、司会、指揮と色々担当して頂き有難うございました。

私たち9期の文化祭への参加に当たり、6月のある日、突然、私は演芸担当を依頼されました。急なことで何をしたいか、どう進めていいのかわからず不安でした。その後の理事会の会合時に、一緒に演芸担当になりましたYT、YMさん他、皆さんに相談を持ち掛けました。当初、なかなか演目が見つかりませんでした。カラオケと踊りがいいんじゃないかという話になりました。内心ほっとしたのもつかの間、踊りを指導する方が体調を崩し断念することとなりました。演目の提出日も迫って来た折、YT&YMさん、またMSさんから踊りの代わりにコーラスをとの話が出ました。これにて演目をカラオケ・コーラスに決定できました。

さてこれからが大変。カラオケは、MFさん、NWさん、TWさんの3人に出演して頂くことに。問題は、コーラスの参加者を多数集めることです。各班連絡担当者を通じて班員に参加依頼をしましたがなかなか集まりません。「史跡めぐり」クラブのメンバーにお願いしたところ、10数人参加して頂ける事となりました。人数の集まる機会を利用して参加要請すれば、もう少し集まるだろうと着想。そこで、10月のバス旅行時に、企画部部長さんに相談し、歌の練習も兼ねて参加要請をしました。バスの中、みんなで楽しく歌ってくれました。こうして、コーラスへの参加者を20数名に増やすことができました。

いよいよ11月、文化祭が迫ってきました。まず練習しなければ……。11月14日&21日、彩の森公園で練習することに。11月14日は10数名が、21日は12~3名が寒空の下に集まってくれましたが、期待数に届かず。MSさんに司会と指揮をお願いし、皆で本番さながらの練習をしました。文化祭当日は、期待人数集まるかな……。少し不安。

人間連協文化祭の第4回実行委員会(10月17日)の分科会で、私は演芸の舞台設備設置担当に、しかもその責任者になってしまいました。(9期は、人間連協文化祭には初めて参加なのに……。)当日は、演芸の裏方に専念するため、コーラス・メンバーとしての出場を断念しました。

文化祭当日。朝早くから集合し、会場設営。開会式が終わり、いよいよ演目の始まり。色々なジャンルがあり、皆さん芸達者だなあ……。午後になり9期の演目発表になりました。カラオケ、コーラス、どちらも素晴らしく、無事、演目が終了しました。会場の皆さんも楽しんでおりました。今年の文化祭は、例年になく時間通り進行することができたそうです。演目に参加して頂いた皆様、実行委員の皆様、ご苦労様でした。



編集後記: 内容豊富な会報誌ができました。ご協力して下さった方々ありがとうございました。(高木 富美子)